

# 奈良県の労働市場の動き（令和6年8月分）

- ・有効求人倍率（季節調整値）は1.14倍で前月を0.03ポイント上回りました。
  - ・全国は1.23倍で、奈良県は0.09ポイント下回りました。
  - ・近畿ブロックは1.12倍で、奈良県は0.02ポイントと上回りました。
  - ・有効求人人数（季節調整値）は20,981人で、前月より2.8%の増加となり2ヶ月連続の増加となりました。
  - ・有効求職者数（季節調整値）は18,463人で、前月より0.2%の増加となり2ヶ月連続の増加となりました。
  - ・新規求人倍率（季節調整値）は2.01倍で前月を0.07ポイント上回りました。
  - ・新規求人人数（季節調整値）は7,833人で、前月より2.9%の増加となりました。
- ＜就業地別の求人数を用いた求人倍率＞
- ・就業地別有効求人倍率は1.33倍となり、前月を0.01ポイント上回りました。
  - ・就業地別新規求人倍率は2.21倍となり、前月を0.06ポイント下回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」「医療、福祉」を除く各業種で増加しました。

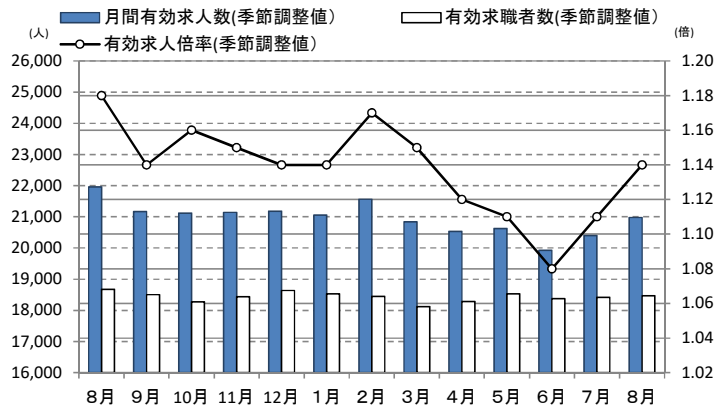
建設業（前年同月比17.0%減）、  
 製造業（同6.1%増）、  
 運輸業、郵便業（同3.8%増）、  
 卸売業、小売業（同4.3%増）、  
 宿泊業、飲食サービス業（同39.6%増）、  
 医療、福祉（同15.1%減）、  
 サービス業（他に分類されないもの）（同1.4%増）

- ・新規求人（原数値）7,599人のうちパート求人は3,334人でした。パート求人の比率は43.9%でした。
- ・新規求職者数（季節調整値）は、3,899人で前月より0.8%の減少となりました。
- ・雇用保険受給資格決定件数は1,069件でした。  
 前年同月比で6.3%の増加となりました。  
※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。
- ・雇用保険受給者実人員は4,634人でした。  
 前年同月比で3.6%の減少となりました。

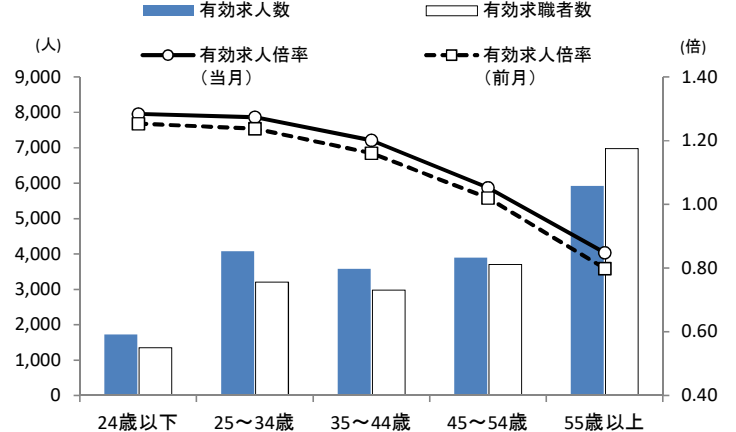
（注）・求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和5年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。  
 ・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

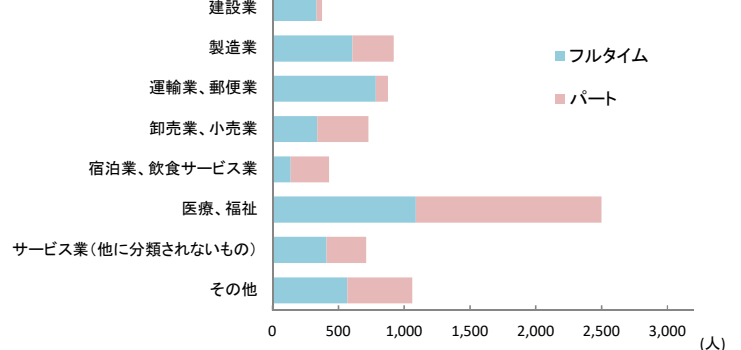
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人人数



新規求人の産業別割合

